

令和6年度 学校関係者評価結果【全日】

宮城県大河原商業高等学校

評価分野	評価項目	自己評価結果	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	意見等
学習指導	① 個別最適な学びと協働的な学びの充実	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの活用や教員間の情報交換を密に行うことは生徒にとって有益で高く評価 ・少人数での教育実践は難しく、職員の努力に敬意を表します ・改善の方策がアンケートよりよい結果が出ている数値があり、最良 ・職員の様々な工夫により十分な学びを得られた
	② ICTを活用した授業展開の工夫	A	A	A	
	③ 確かな学力の保障と言語活動の充実	A	A	A	
生徒指導	① 自主性のある生徒の育成	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自主性を重んじ、サポート体制もよく考えられているので評価できる ・生徒の自主性等善悪の判断力が養われたと思う ・生徒一人一人が自覚して行動されていると思う
	② 部活動や生徒会活動の充実	A	A	A	
	③ 基本的な生活習慣の確立	A	A	A	
進路指導	① 個に応じた進路指導の充実	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職業に直結する学校として、卒業後を見据えた進路指導は非常に重要で、さらなる充実を目指す姿勢は大変評価できる ・社会で働く重要性を理解できたと思う ・生徒の特性に合わせた実務的な指導法が良かった
	② キャリア教育の推進	A	A	A	
	③ 社会で活躍できる人材育成	A	A	A	
防災・安全	① 防災教育と健康・安全指導の充実	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育は今後の生徒にとって役立つ重要事項であり、積極的な方策は非常に評価できる ・災害に対し、自己を守り、他者と協力し改善していく精神が育ったと思う ・実践的な訓練を実施したこと。十分に情報発信も行われた
	② 心のケアの充実	A	A	A	
	③ 開かれた学校づくり	A	A	A	